

市の機構が変わります

市では、4月1日から市の機構を一部改めました。

昨年の3月31日の合併以来1年が経過し、市民の皆さんの利便性の向上を図り、より効率的かつ機能的な組織の構築を図るため、次のように変わりました。



市役所本庁舎

副市長・会計管理者制の導入

平成18年度の地方自治法改正に伴い、副市長制を導入し、収入役制度の廃止に伴い一般職の会計管理者を配置して、会計事務を所掌

国東総合支所機能を本庁に統廃合

- 廃止 総務課地域調整係
- 地域産業課
- 地域建設課
- 地域上下水道課
- 本庁に統合
- 国東自動車学校

課、係の見直し

(本庁)

企画課

- 情報推進係（ケーブルテレビ業務）
※安岐町ケーブルテレビ担当を統合
- 電算係を新設

検査室

- 契約係を新設

出納室

- 審査係を出納係に統合

福祉対策課

- 福祉係を 障がい福祉係
家庭福祉係に 分割

農政課

- 市水田農業推進協議会をJAくにさきと合同で設置

(各総合支所)

共通

- 出納室分室を地域総務課税務係に統合
- 特別養護、養護老人ホーム、保育所を本庁直轄に

国見総合支所

- 国見保健福祉センター配置の保健係、介護保険係を国見総合支所内に移動

武蔵総合支所

- 武蔵保健福祉センター内に包括支援センター及び地域総合相談支援センターを移設

安岐総合支所

- 地域総務課（安岐ケーブル）2名を企画課付けに
- 地域上下水道課を地域建設課に統合
上下水道管理係
上下水道工務係の2係を地域建設課へ

安岐教育事務所

- 梅園資料館を文化財課直轄に

河野収入役が退任

収入役の河野猛氏（59歳）が3月31日付で退任しました。

河野氏は、1969年に旧武蔵町役場に入職。旧武蔵町建設課長を経て、平成18年7月に国東市の初代収入役に就任し、本市の出納行政を行ってきました。

▶3月30日(金)アストくにさき会議室で行われた退任式で退任のあいさつをする河野収入役



▲野田市長から感謝状が贈られました